

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
	22	15	17	五島 真理為	HIVと人権情報センター	エイズ対策における関係機関の連携による予防対策の効果に関する研究
	23	15	17	木原 正博	京都大学大学院医学研究科	HIV感染症の動向と予防モデルの開発・普及に関する社会疫学的研究
	24	15	17	武部 豊	国立感染症研究所エイズ研究センター第1室	アジア・太平洋地域におけるHIV感染症の疫学に関する研究
	25	15	17	山本 直彦	名古屋大学大学院医学系研究科	非サブタイプB型HIVにおける薬剤耐性ジノタイプ解析アルゴリズムに関する研究
	26	15	17	石川 信克	財団法人結核予防会結核研究所	アジア太平洋地域における国際人口移動から見た危機管理としてのHIV感染症対策に関する研究
	27	15	17	木村 哲	国立国際医療センターACCセンター	HIV感染症の医療体制の整備に関する研究
○	28	15	16	星野 忠次	千葉大学大学院薬学研究部	計算機を活用したHIVの薬剤耐性評価
○	29	14	16	秋山 昌範	国立国際医療センター情報システム部	HIV診療支援ネットワークを活用した診療連携に関する研究
○	30	14	16	市川 誠一	名古屋市立大学看護学部	男性同性間のHIV感染予防対策とその推進に関する研究
○	31	14	16	樽井 正義	慶應義塾大学文学部	個別施策層に対する固有の対策に関する研究

<肝炎等克服緊急対策研究事業>

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
○	1	14	16	田中 義枝	国立感染症研究所	肝炎等の早期克服のための研究の総合的推進に関する総括研究
	2	16	18	河田 純男	山形大学医学部	B型及びC型肝炎ウイルスの新たな感染予防法の確立のための感染病態解明に関する研究
	3	16	18	林 紀夫	大阪大学大学院医学系研究科	B型及びC型肝炎ウイルス感染者における新たな発がん予防法の確立のための肝がん発生等の病態解明に関する研究
	4	16	18	吉澤 浩司	広島大学大学院医歯学総合研究所	B型及びC型肝炎の疫学及び検診を含む肝炎対策に関する研究
	5	16	18	熊田 博光	虎の門病院消化器科	B型及びC型肝炎ウイルスの感染者に対する治療の標準化に関する臨床的研究
	6	16	18	佐藤 田鶴子	日本歯科大学歯学部	歯科診療におけるB型及びC型肝炎防止体制の確立に関する研究
	7	16	18	門田 守人	大阪大学大学院・医学系研究科 病態制御外科	C型肝炎への肝移植後の免疫抑制法に関する研究
	8	16	18	高田 泰次	京都大学医学部附属病院移植外科	生体肝移植後のC型肝炎再発予防を目指したステロイド剤不使用による免疫抑制療法に関する研究
	9	16	17	沖田 極	山口大学医学部	病期別にみた肝がん治療法の費用効果およびQOLの観点からみた有効性に関する研究
	10	16	18	小俣 政男	東京大学大学院医学系研究科	予後改善を目指した肝臓がん再発に影響を与える因子に関する研究
	11	15	17	三代 俊治	東芝病院研究部	本邦に於けるE型肝炎の診断・予防・疫学に関する研究
○	12	14	16	八橋 弘	国立病院長崎医療センター臨床研究センター	肝炎ウイルス等の標準的治療困難例に対する治療法の確立に関する研究
○	13	14	16	石井 裕正	慶應義塾大学医学部消化器内科学	末期肝硬変に対する治療に関する研究
○	14	14	16	門田 守人	大阪大学大学院医学系研究科病態制御外科	進行肝がんに対する集学的治療に関する研究
○	15	14	16	藤原 研司	埼玉医科大学医学部	肝がん患者のQOL向上に関する研究
○	16	14	16	加藤 宣之	岡山大学大学院 医歯学総合研究科	肝炎ウイルスによる宿主細胞のがん化メカニズムの解明に関する研究
○	17	14	16	油谷 浩幸	東京大学 国際・産学共同研究センター	新規肝がん関連遺伝子の網羅的探索とDNAチップを用いた遺伝子の相互関連性に関する研究
○	18	14	16	小池 和彦	東京大学医学部感染症内科	トランジェニック・マウスを用いた肝発がんメカニズムの解析
○	19	14	16	川本 俊弘	産業医科大学医学部衛生学講座	職場における慢性肝炎の増悪要因(化学物質暴露等)及び健康管理に関する研究
○	20	14	16	菊地 秀	独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター	輸血後肝炎に関する研究
○	21	14	16	山崎 親雄	社団法人日本透析医会	血液透析施設におけるC型肝炎感染事故(含:透析事故)防止体制の確立に関する研究
○	22	14	16	白木 和夫	鳥取大学医学部小児科学	C型肝炎ウイルス等の母子感染防止に関する研究
○	23	14	16	松浦 善治	大阪大学微生物病研究所 エマージング感染症研究センター	慢性C型肝炎に対する治療用ヒト型抗体の開発に関する研究

【免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業】

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
----------------	-----	----	----	-------	---------	-----------

平成16年度 終了課題	NO.	開 始	終 了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
	1	16	18	江口 勝美	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科	関節リウマチの早期診断法の確立及び臨床経過の予測に関する研究
	2	16	18	白川 太郎	京都大学大学院医学研究科	地域集団でのコホート研究による便中細菌診断妥当性の研究
	3	16	18	竹内 勤	埼玉医科大学総合医療センター	リウマチ・アレルギー疾患の治療反応性予測因子の確立及びテーラーメイド治療法の確立に関する研究
	4	16	18	近藤 直実	岐阜大学大学院医学研究科	アレルギー疾患の治療反応性予測因子の確立及びテーラーメイド治療法の確立に関する研究
	5	16	18	宮坂 信之	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科	関節リウマチ治療における新規生物製剤の治療方針の作成及びその検証に関する研究
	6	16	18	三浪 明男	北海道大学大学院医学研究科	関節リウマチ上肢人工関節開発に関する研究
○	7	16	16	一ノ瀬 正和	和歌山県立医科大学医学部	気道過敏性の簡便な診断法開発とその応用による喘息管理向上に関する研究
	8	16	18	岩本 逸夫	千葉大学大学院医学研究院	上気道及び下気道アレルギーの臓器過敏性における臓器特異的免疫基盤の解明と早期治療法の開発
	9	16	18	岡本 美孝	千葉大学大学院医学研究院	小児アレルギー性鼻炎の成人への移行を阻止するための治療法の確立に関する研究
	10	16	18	赤澤 晃	国立成育医療センター	気管支喘息の有病率・罹患率およびQOLに関する全年齢階級別全国調査に関する研究
	11	15	17	福田 健	獨協医科大学内科学	気管支喘息の慢性化・難治化の予防を目指す、早期介入療法のための早期診断法の確立に関する研究
	12	15	17	森川 昭廣	群馬大学大学院医学系研究科	免疫アレルギー疾患に係わる胎内・胎外因子の同定に関する研究
	13	15	17	海老澤 元宏	独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター	食物等によるアナフィラキシー反応の原因物質(アレルゲン)の確定、予防・予知法の確立に関する研究
	14	15	17	河野 陽一	千葉大学大学院医学研究院	アトピー性皮膚炎等の有症率調査法の確立および有症率(発症率)低下・症状悪化防止対策における生活環境整備に関する研究
	15	15	17	安枝 浩	独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター	スギ花粉・ダニ由来のアレルゲンの分析と診断・治療への応用に関する研究
	16	15	17	西岡 清	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科	重症アトピー性皮膚炎の難治化機序を踏えた治療法の確立に関する研究
	17	15	17	森 昌夫	独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター	気管支喘息の難治化機序の解明と予防・治療法の開発に関する研究
	18	15	17	秋山 一男	独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター	免疫アレルギー疾患予防・治療研究に係る企画及び評価に関する研究
○	19	14	16	大久保 公裕	日本医科大学耳鼻咽喉科	花粉症のQOLからみた各種治療法評価と新しい治療法開発の基礎的研究
○	20	14	16	小川 秀興	順天堂大学医学部	皮膚・気道・鼻粘膜局所におけるresidential cellによる生体防御機構のアレルギー疾患における役割の解析
○	21	14	16	清野 宏	東京大学医科学研究所	アレルギーにおける粘膜免疫を基点とした全身・皮膚免疫クロスネットワークシステムの解明と予防への応用に向けた基礎研究
○	22	14	16	玉置 邦彦	東京大学大学院医学研究科	皮膚アレルギー炎症発症と治療におけるサイトカイン・ケモカインとその受容体に関する研究
○	23	14	16	玉井 克人	大阪大学大学院医学系研究科	重症アトピー性皮膚炎に対する核酸医薬を用いた新規治療法の開発
○	24	14	16	古江 増隆	九州大学大学院医学研究院	アトピー性皮膚炎の既存治療法のEBMによる評価と有用な治療法の普及
○	25	14	16	出原 賢治	佐賀大学医学部	アレルギー疾患の遺伝要因と環境要因の相互作用に関する研究
○	26	14	16	大田 健	帝京大学医学部	アレルギー疾患の発症及び悪化に影響する因子の解析
○	27	14	16	越智 隆弘	独立行政法人国立病院機構相模原病院	関節リウマチ・骨粗鬆症患者の疫学、病態解明と治療法開発に関する研究
○	28	14	16	吉田 勝美	聖マリアンナ医科大学予防医学教室	関節リウマチの疫学、患者の受療動態に関する研究
○	29	14	16	當間 重人	独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター	関節リウマチにおける内科的治療の検証に関する研究
○	30	14	16	西岡 久寿樹	聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター	関節リウマチの先端的治療に関する研究
○	31	14	16	守屋 秀繁	千葉大学大学院医学研究科	変形性膝関節症の生活機能維持・再建に関する研究
○	32	14	16	米延 策雄	独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター	関節リウマチの頸椎・上肢機能再建に関する研究
○	33	14	16	田中 良哉	産業医科大学医学部	免疫難病のシグナル異常と病態解明・治療応用に関する研究
○	34	14	16	三森 経世	京都大学大学院医学研究科	全身性自己免疫疾患における難治性病態の診断と治療法に関する研究
○	35	14	16	橋本 博史	順天堂大学医学部	免疫疾患の合併症とその治療法に関する研究
○	36	14	16	山本 一彦	東京大学大学院医学系研究科	免疫疾患に対する免疫抑制療法等先端的新規治療法に関する研究

#### 【こころの健康科学研究事業】

平成16年度 終了課題	NO.	開 始	終 了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
平成16年度 終了課題	NO.	開 始	終 了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
○	1	14	16	加藤 進昌	東京大学医学部附属病院 精神神経科	自閉症の原因解明と予防、治療法の開発－分子遺伝・環境・機能画像からのアプローチ－
○	2	14	16	三國 雅彦	群馬大学医学部 神経精神医学講座	感情障害の発症脆弱性素因に関する神経発達・神経新生的側面からの検討並びにその修復機序に関する分子生物学的研究
○	3	14	16	功刀 浩	国立精神・神経センター神経研究所 疾病研究第三部	自殺を惹起する精神疾患の感受性遺伝子の解明
○	4	14	16	松岡 洋夫	東北大学大学院医学系研究科 神経科学講座精神神経学分野	精神分裂病の発症脆弱性の解明およびその客観的な診断方法の確立
○	5	14	16	酒井 明夫	岩手医科大学医学部 神経精神科学講座	自殺多発地域における中高年の自殺予防を目的とした地域と医療機関の連携による大規模介入研究
○	6	14	16	塙田 和美	国立精神・神経センター 国府台病院	重症精神障害者に対する、新たな訪問型の包括的地域生活支援サービス・システムの開発に関する研究
○	7	14	16	岡崎 祐士	三重大学医学部	双生児法による脳とこころの発達過程及び精神疾患成因の解明
	8	15	17	田平 武	国立療養所中部病院 長寿医療センター	アルツハイマー病の神経細胞死を誘導する遺伝子機能の解析と抑制法の開発
	9	15	17	内山 真	国立精神・神経センター 精神保健研究所	ヒト睡眠・覚醒リズム障害の分子生物学的成因解明とテラメイド治療法開発に関する基盤的研究
	10	15	17	大久保善朗	東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科	神経伝達機能イメージングを用いた機能性精神疾患の治療効果の客観的評価法及び診断法の確立に関する研究
	11	15	17	吉川 武男	理化学研究所 脳科学総合研究センター	気分障害の高精度候補領域解析 および精神疾患ゲノムバンクの構築
	12	15	17	山脇 成人	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科	ストレス性精神障害の成因解明と予防‘法’開発に関する研究
	13	15	17	中根 允文	長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科	精神保健の知識と理解に関する日豪比較共同研究
	14	15	17	松下 正明	東京都立松沢病院	触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価、治療、社会復帰等に関する研究
○	15	14	16	福山 秀直	京都大学大学院医学研究科	脳機能画像を用いたパーキンソン病の病態と治療法の評価に関する研究
○	16	14	16	坂井 文彦	北里大学医学部内科	慢性頭痛の診療ガイドライン作成に関する研究
○	17	14	16	平澤 恵理	順天堂大学医学部老人性疾患病態・治療研究センター脳神経内	細胞外マトリックスの異常による遺伝性筋疾患の病態解明と治療法に関する研究
○	18	14	16	池田 穂衛	東海大学総合医学研究所分子神経科学部門	ALS2分子病態解明とALS 治療技術の開発
○	19	14	16	鈴木 義之	国際医療福祉大学臨床医学研究センター	神経遺伝病に対するケミカルシャペロン療法の開発
○	20	14	16	水澤 英洋	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科脳神経機能病態学分野	発現型RNAiを用いた神経・筋疾患の画期的遺伝子治療法の開発
○	21	14	16	渋谷 統寿	国立療養所川棚病院	選択的リンパ球吸着療法による免疫性神経筋疾患の治療
	22	15	17	杉本 壽	大阪大学大学院医学系研究科	外傷性中枢神経障害のリハビリテーションにおける科学的解析法と治療法の確立に関する研究
	23	15	17	有賀 寛芳	北海道大学大学院薬学研究科	パーキンソン病PARK7の原因遺伝子DJ-1の機能と創薬応用
	24	15	17	楠 進	東京大学医学部	免疫性末梢神経障害の病態解明と治療法に関する研究
	25	15	17	清水 輝夫	帝京大学医学部	$\alpha$ -dystroglycanのo-mannose型糖鎖と細胞外matrix結合に異常をきたす先天性筋ジストロフィーの病態解明と治療法の開発
	26	15	17	糸山 泰人	東北大学大学院医学系研究科	筋萎縮性側索硬化症に対する肝細胞増殖因子(HGF)を用いた挑戦的治療法の開発とその基盤研究
	27	15	17	小川 智	金沢大学大学院医学系研究科	小胞体制御による神経細胞死抑制・神経変性治療
	28	15	17	佐藤 隆幸	高知医科大学	難治性自律神経失調症による重度の起立性低血圧を克服し、寝たきりを防止するバイオニック動脈圧反射装置の臨床開発に関する研究
	29	15	17	祖父江 元	名古屋大学大学院医学系研究科	運動ニューロン疾患の病態に基づく治療法の開発
	30	15	17	武田 伸一	国立精神・神経センター神経研究所	内因性ユートロфинの発現増強による筋ジストロフィーの画期的治療法の開発
	31	15	17	山村 隆	国立精神・神経センター神経研究所	免疫抑制性ネットワークを介した炎症性神経疾患の画期的な治療法開発に関する研究
	32	15	17	和田 圭司	国立精神・神経センター神経研究所	神経変性疾患の根本的治療の実現をめざした新規モデル動物での先端的治療法の開発と確立
	33	16	18	加我 牧子	国立精神・神経センター精神保健研究所	自閉症の病態診断・治療体制構築のための総合的研究
	34	16	18	大森 哲郎	徳島大学医学部	DNAチップを用いたうつ病の診断と病態解析
	35	16	17	小島 卓也	日本大学医学部精神神経科学教室	統合失調症の基本障害に基づいた診断装置の実用化
	36	16	18	染矢 俊幸	新潟大学大学院医歯学総合研究科	ゲノム医学を活用した統合失調症及び気分障害に対する個別化治療法の開発

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 題 名
	37	16	18	森 則夫	浜松医科大学精神神経医学講座	アスペルガー症候群の成因とその教育・療育的対応に関する研究
	38	16	18	金 吉晴	国立精神・神経センター精神保健研究所	重症ストレス障害の精神的影響並びに急性期の治療介入に関する追跡研究
	39	16	18	久保木 富房	東京大学大学院医学系研究科	パニック障害の治療法の最適化と治療ガイドラインの策定
	40	16	18	加藤 寛	(財)21世紀ヒューマンケア研究機構 兵庫県こころのケアセンター	ストレス性精神障害の予防と介入に携わる専門職のスキル向上とネットワーク構築に関する研究
	41	16	18	齊藤 万比古	国立精神・神経センター精神保健研究所	児童思春期精神医療・保健・福祉の介入対象としての行為障害の診断及び治療・援助に関する研究
	42	16	18	石井 哲夫	(社)日本自閉症協会	高機能広汎性発達障害にみられる反社会的行動の成因の解明と社会支援システムの構築に関する研究
	43	16	18	上田 茂	国立精神・神経センター精神保健研究所	自殺の実態に基づく予防対策の推進に関する研究
	44	16	18	保坂 隆	東海大学医学部	自殺企図の実態と予防介入に関する研究
	45	16	18	竹島 正	国立精神・神経センター	こころの健康についての疫学調査に関する研究
	46	16	18	大野 裕	慶應義塾大学保健管理センター	精神療法の実施方法と有効性に関する研究
	47	16	18	樋口 輝彦	国立精神・神経センター武藏病院	こころの健康科学研究のあり方に関する研究
	48	16	18	大川 匡子	滋賀医科大学 精神医学講座	日中の過眠の実態とその対策に関する研究
	49	16	18	小柳 清光	(財)東京都医学研究機構・東京都神経科学総合研究所	筋萎縮性側索硬化症の最早期病変を求めて:運動ニューロンにおける蛋白合成系の異常と治療法開発の試み
	50	16	18	服部 信孝	順天堂大学 医学部	パーキン蛋白の機能解析と黒質変性及びその防御
	51	16	18	星 美奈子	三菱化学生命科学研究所 生命科学研究部	アミロスフェルド仮説によるアルツハイマー病病態解明と臨床応用に関する研究—高等動物モデル構築と生体リアルタイム観測法開発によるアプローチ
	52	16	18	西川 徹	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科	高次脳機能障害におけるD-セリンシステムの病態解明と治療法開発への応用
	53	16	18	西野 一三	国立精神・神経センター	糖鎖修飾異常による遺伝性筋疾患の病態解明と治療法の開発に関する研究
	54	16	18	納 光弘	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科	HTLV-1プロテーゼ阻害剤によるHAM治療法の開発ならびにHAM発症予防に関する研究
	55	16	18	松尾 雅文	神戸大学・大学院研究科	デュシェンヌ型筋ジストロフィーのアンチセンス治療法の開発
	56	16	18	堂浦 克美	東北大学大学院医学系研究科	プリオント病の画期的治療法に関する臨床研究と基礎研究
	57	16	18	出沢 真理	京都大学大学院医学研究科	骨髓間質細胞からの神経並びに筋細胞の選択性的誘導とパーキンソン病・筋ジストロフィーへの自家移植治療法の開発
	58	16	18	吉良 潤一	九州大学大学院医学研究院神経内科学	軸索傷害型ギラン・バレー症候群の抗神経毒素療法の開発に関する研究
	59	16	18	松田 良一	東京大学大学院総合文化研究科	ナンセンス変異型筋ジストロフィーのリードスルーライドによる治療法の確立

### 【難治性疾患克服研究事業】

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 題 名
	1	16	18	日比 紀文	慶應義塾大学医学部内科	難治性炎症性腸管障害に関する調査研究
	2	16	18	衛藤 義勝	東京慈恵会医科大学小児科学講座・DNA医学研究所	ライソゾーム病(ファブリー病含む)に関する調査研究
	3	16	18	久保 俊一	京都府立医科大学大学院医学研究科運動器機能再生外科学	特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究
	4	16	18	橋本 公二	愛媛大学医学部	難治性皮膚疾患(重症多形滲出性紅斑(急性期)を含む)の画期的治療法に関する研究
	5	16	18	清水 宏	北海道大学大学院医学研究科皮膚科学分野	難治性重症型表皮水疱症の画期的治療法の開発に関する研究
	6	16	18	山村 隆	国立精神・神経センター神経研究所疾病研究第6部	難治性疾患の画期的診断・治療法等に関する研究
	7	16	18	金子 清俊	国立精神・神経センター神経研究所疾病研究第7部	プリオント複製機構の解明とプリオント病の治療法開発に関する研究
	8	16	18	池田 宇一	信州大学大学院医学研究科臓器発生制御医学講座	骨髓幹細胞移植による難治性血管炎への血管再生医療に関する多施設共同研究
	9	16	18	三谷 紗子	獨協医科大学内科学(血液)	骨髓異形成症候群に対する画期的治療法に関する研究
	10	15	17	村田 美穂	国立精神・神経センター武藏病院	日本発の新しい抗パーキンソン作用薬ゾニサミドの臨床研究

平成16年度 終了課題	NO.	開 始	終 了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
	11	15	17	谷口 修一	国家公務員共済組合連合会虎の門病院 血液科	SLEなど難治性自己免疫疾患に対する自家、同種造血幹細胞移植の安全性及び有効性の検討に関する研究
	12	15	17	渡辺 守	東京医科歯科大学大学院(消化・代謝内科)	炎症性腸疾患の画期的治療法に関する臨床研究
	13	15	17	工藤 翔二	日本医科大学第四内科	特発性間質性肺炎の画期的治療法に関する臨床研究
	14	15	17	石橋 大海	国立病院長崎医療センター(臨床研究センター)	難治性自己免疫性肝疾患の画期的治療法の開発に関する臨床研究
○	15	15	16	吉川 純一	大阪市立大学大学院医学研究科循環器病態内科学	拡張型心筋症に対するβ遮断薬療法の個別化医療実現のための研究
	16	15	17	小室 一成	千葉大学大学院医学研究院循環病態医科学	特発性拡張型心筋症の原因解明に関する臨床研究
	17	15	17	岩田 岳	国立病院東京医療センター臨床研究センター	若年黄斑変性カニクイザルの病理学的および分子生物学的解析
○	18	14	16	小峰 光博	昭和大学藤が丘病院内科血液	特発性造血障害に関する調査研究
○	19	14	16	池田 康夫	慶應義塾大学医学部	血液凝固異常症に関する調査研究
○	20	14	16	宮脇 利男	富山医科大学医学部小児科学	原発性免疫不全症候群に関する調査研究
○	21	14	16	尾崎 承一	聖マリアンナ医科大学リウマチ・膠原病・アレルギー内科	難治性血管炎に関する調査研究
○	22	14	16	小池 隆夫	北海道大学大学院医学研究科病態内科学講座・第二内科	自己免疫疾患に関する調査研究
○	23	14	16	金子 史男	福島県立医科大学医学部	ペーチェット病に関する調査研究
○	24	14	16	清野 佳紀	大阪厚生年金病院	ホルモン受容機構異常にに関する調査研究
○	25	14	16	千原 和夫	神戸大学大学院医学系研究科	間脳下垂体機能障害に関する調査研究
○	26	14	16	名和田 新	九州大学医学研究院(病態制御内科学)	副腎ホルモン産生異常にに関する研究
○	27	14	16	芝崎 保	日本医科大学生理学第二	中枢性摂食異常症に関する調査研究
○	28	14	16	齋藤 康	千葉大学大学院医学研究院	原発性高脂血症に関する調査研究
○	29	14	16	池田 修一	信州大学医学部第三内科	アミロイドーシスに関する調査研究
○	30	14	16	水澤 英洋	東京医科歯科大学医歯学総合研究科脳神経機能病態学分野	プリオン病及び遅発性ウイルス感染に関する調査研究
○	31	14	16	辻 省次	東京大学医学部附属病院神経内科	運動失調に関する調査及び病態機序に関する研究
○	32	14	16	葛原 茂樹	三重大学医学部神経内科学講座	神経変性疾患に関する調査研究
○	33	14	16	吉良 潤一	九州大学大学院医学研究院神経内科学	免疫性神経疾患に関する調査研究
○	34	14	16	山崎 麻美	国立病院大阪医療センター	先天性水頭症に関する調査研究; 分子遺伝子学アプローチによる診断基準・治療指針の策定と予防法・治療法の開発
○	35	14	16	吉本 高志	東北大学	モヤモヤ病(ウィルス動脈輪閉塞症)に関する調査研究
○	36	14	16	石橋 達朗	九州大学大学院医学研究院眼科学分野	網膜脈絡膜・視神経萎縮症に関する調査研究
○	37	14	16	高橋 正紘	東海大学医学部(耳鼻咽喉科学教室)	前庭機能異常にに関する調査研究
○	38	14	16	喜多村 健	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科	急性高度難聴に関する調査研究
○	39	14	16	北畠 顯	北海道大学大学院医学研究科	特発性心筋症に関する調査研究
○	40	14	16	貴和 敏博	東北大学加齢医学研究所	びまん性肺疾患に関する調査研究
○	41	14	16	久保 恵嗣	信州大学医学部内科学第一教室	呼吸不全に関する調査研究
○	42	14	16	戸田 剛太郎	せんば東京高輪病院	難治性の肝疾患に関する調査研究
○	43	14	16	橋爪 誠	九州大学大学院医学研究院災害救急医学	門脈血行異常症に関する調査研究
○	44	14	16	跡見 裕	杏林大学医学部第一外科	肝内結石症調査に関する調査研究